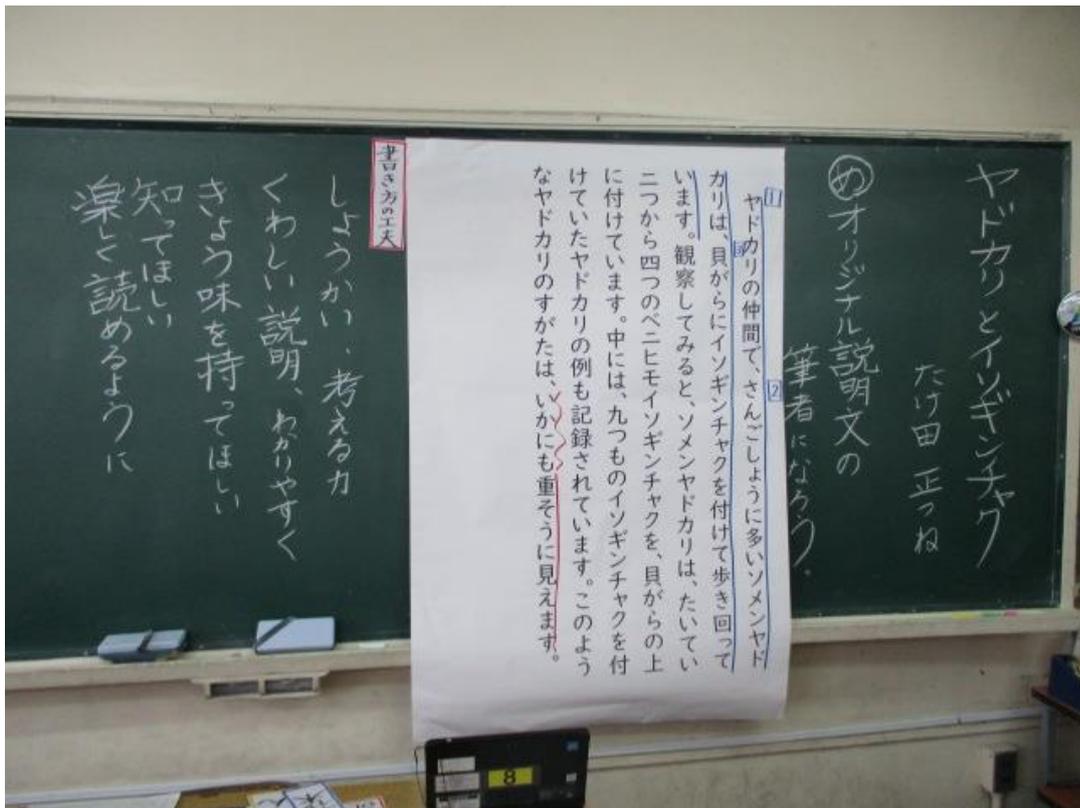


こうちょうせんせい
ありんこ校長先生ブログ
がつ にちごう
5月25日号



せんしゅう がつ か もく しかんめ ねんせい けんきゅうじゅぎょう おこな ほたるいけしょうがっこう
先週の5月20日(木)の5時間目、4年生で研究授業を行いました。螢池小学校は、
とよなかしこうないけんきゅうすいしんじぎょう まな とよなか おこな こんねんど ねんめ さいしゅうねんど
豊中市校内研究推進事業「学びパワーアップ豊中」を行っていて、今年度が4年目の最終年度
です。こくごか けんきゅう すず さいしょ ねんかん ものがたりぶん さくねんど せつめいぶん おおさかきょういく
国語科で研究を進めており、最初の2年間は『物語文』、昨年度から『説明文』を大阪教育
だいがく せんせい こうし まね しどう なつやす ちゅう がつ こうかいけんきゅうはっぴょうかい む
大学の先生を講師に招いてご指導いただいています。夏休み中に11月の公開研究発表会に向
けての じゅぎょうないよう けんどう がっき ていがくねん せつめいぶん けんきゅうじゅぎょう おこな じゅぎょうりよく
授業内容の検討、また、3学期にも低学年での説明文の研究授業を行い、授業力の
こうじょう めざ
向上を目指しています。

ねんせい
4年生



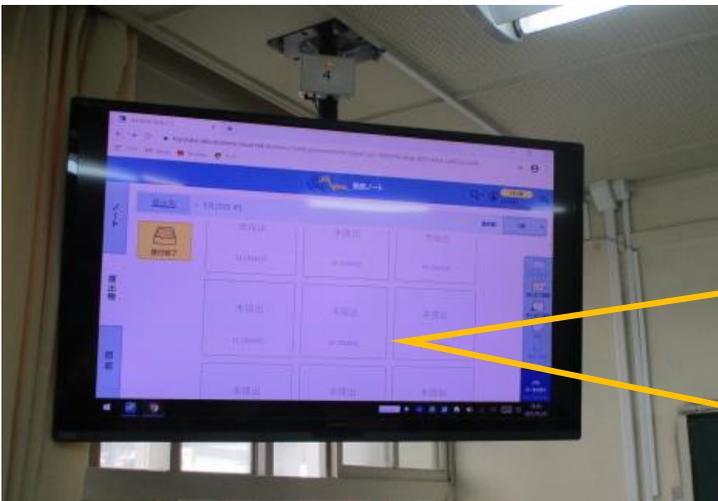
『ヤドカリとイソギンチャク』の説明文です。

ひっしや たまさ ぶんしょう はじ ぶん せつめい しかた ひょうげん くふう
筆者のたけ田正つねさんの文章から、“始め”の文の説明の仕方や表現の工夫
かんが はっぴょう あと じぜん しら きょうせいかんけい
を考えて発表しました。この後、グループで事前に調べていた共生関係にあ
い もの せつめいぶん はじ か かだい
る生き物のオリジナル説明文の“始め”を書いていくという課題です。

教室にあった【説明文の家】の掲示物です。説明文は、始め・中・終わりに分けられ、“始め”は、話題提示の文章が書いてあることを、4年生のみんなよく理解していました。さすが！！です。読みたくなるようなオリジナル説明文になったかな！？



グループで共生関係にある生き物について調べたことは、個人のiPadの中に取り込んでいます。ページを手でシュッシュッとめくって参考にしながら、どのように書いていこうかとグループで相談していました。



この1時間内にはできませんでしたが、できた始めの文章をiPadで提出して、それを大型TVで、みんなが見ることもできます。ICTを使うと便利なのが、たくさんありますね。